

事業概要

手荷物集荷場の整備・機能強化(人件費は除く。)、案内標識やデジタルサイネージ等の多言語化に要する経費を支援。

■補助対象事業者:民間事業者及び地方公共団体等であって国土交通省が「手ぶら観光」共通ロゴマーク掲出の承認※をした又は認定する見込みがある者

■補助率:国 1/3

※ロゴマーク掲出基準:訪日外国人旅行者が利用しやすい手荷物の配送または一時預かりサービスを提供し、取扱い可能なもの、配送日数、料金体系、対応可能言語、補償制度等に係る条件を満たす場合に承認

支援対象イメージ

開設・改修費用

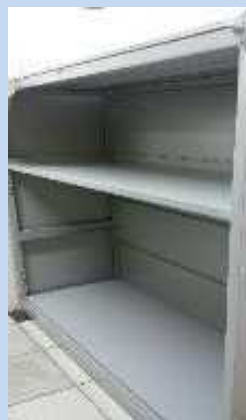


受付業務を行う
カウンター設備

設備費用



受付業務を補助する
タブレット



荷物を一時保管するラック



多言語化に要する費用



手ぶら観光情報を発信する
デジタルサイネージ



多言語で場所を案内する看板

「手ぶら観光」とは

訪日外国人旅行者が鉄道等で大きな荷物を持ち運ぶ不便を解消するため、日本の優れた宅配サービスを活用し、空港・駅・商業施設等で荷物の一時預かり、空港・駅・ホテル・海外の自宅等へ荷物を配送する「手ぶら観光」を推進。

- 訪日外国人旅行者が大きな荷物を持って移動する負担の軽減
- 観光地におけるコインロッカーや移動交通機関における荷物置き場等の不足への対応
- 安全で確実な日本の優れた宅配サービスを世界へアピール

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催までに、訪日外国人旅行者が「手ぶら観光」出来る環境整備を実現！

手ぶら観光のイメージ

現状



活用後



手ぶら観光サービスの概要

宅配サービス等を活用し、スーツケースや免税店等で購入したお土産品等を

- ・空港・駅・商業施設等の宅配カウンターで一時預かり
- ・次の目的地の空港・駅・ホテル・海外の自宅等へ配送



効果

- 世界最高水準の宅配サービスでのおもてなし
- コインロッカーや列車内荷物置き場不足の解消
- 国内旅行の快適性・利便性向上
- 訪日リピーターの増加
- 消費拡大